

おやこ 親子で **チャレンジ!** たの 楽しい学校生活を送るためにチャレンジしてみよう。 できたところに○をつけてね。

START

からだのリズムを作ろう!

○をつけよう

時 分にねる

時 分におきる

もくひょう 目標を決めて やってみよう。

あさ 朝ごはんをしっかり 食べよう! もりもり食べると 元気が出るよ。

○をつけよう

ウンチの出るリズムをつかもう!

いつ頃ウンチが出るかな? 間隔や回数がかかるというね。

日に 回

○をつけよう

からだを使った遊びをたくさんしてる?

一緒に遊ぶとおもしろいね。

○をつけよう

あいさつ、返事はできるかな?

あいさつすると気持ちがいいね!

○をつけよう

ひとりで着替え、たたんだりできるかな?

★一人に着替えられるよ。

★ぬいだ物はきちんとたためるよ。

★立ったままでも着替えられるよ。

○をつけよう

使ったものはもとの場所に片づける。

片付ける場所が決まっているといいね。

○をつけよう

親子でさんぽも楽しいよ。 公園や学校までの道を歩くといいね。

★右側通行知っている? している?

★歩道を通っている?

★「右・左・右」確かめている?

○をつけよう

好きな本を見つけよう。

親子で読書タイム。うれしいね。

○をつけよう

きょう 今日のできごと、お話をできた?

うれしいな! 聞いてもらって安心したよ!

○をつけよう

いちねんせい 二年生 おめでとう!

安心して入学を むかえるために



小学校入学までに家でどんなことをしておけばいいのかな?

小学校の一日の生活の流れについていけるのかな?

- ～入学前に気になること～
- Q 安全に登下校できるでしょうか?**
A 入学までには、散歩などで学校までの通学路と一緒に確認してみましょう。横断歩道や信号、標識も意識し、「信号が青に変わっても、すぐに渡らず右・左・右を確認するんだよ。」「ここは車がたくさん通るから『止まれ』の標識があるね。この標識があるところでは、車や自転車だけでなく歩く人も止まって安全確認するよ。」というように理由も伝えながら話しておくといいですね。
 - Q 給食を時間内に食べられるか心配です。**
A 小学校では、給食が楽しく食べられるよう工夫をしています。食べられる量や食物アレルギーなど、心配なことがあるときは、小学校に相談しましょう。
 - Q ひらがなの読み書きは入学までにできていないといけませんか?**
A 自分の名前を読み書きできると、いろいろな活動に安心して取り組みます。無理に教え込むのではなく、絵本と一緒に読むなど、子ども自身が生活の中で「読みたい、書きたい」という意欲をもつことを大切にしましょう。

ポイント①「体と心の健康」

お子さんが安心感をもって学校生活を送るために、今、家庭で大切にしてほしいことを3つ紹介しています。

ポイント②「遊びは学習」

乳幼児期の遊びは学習であり、小学校の学習につながっています。小学校では、園生活とのつながりを意識した学習の進め方を取り入れています。



安心して入学をむかえるために

入学前に、家庭で大切にしたい **3つのこと**

家庭・地域等では

↑ 連携 ↓

保育所・幼稚園等・小学校では

そして社会へ(夢にむかってはばたく子どもたち)

その1 規則正しい生活リズムをつくりましょう!



- 早起き** 気持ちの良い一日のスタート
- 朝ご飯** 少しでもOK 必ず食べる
- 運動** たっぶり遊ぶ
- 睡眠** 目安は9時間

生活リズムが整うことで、

- ◎あきらめない、挑戦する、人の話が終わるまで静かに聞けるといった **学習や運動に向かう気持ち**
- ◎自分のことは自分でできるといった **自立に向かう姿勢**

を育てることができます。



その2 「愛される自分」「大切な自分」を感じられるような関わりをしましょう!

- ◎自分から挑戦しようとする気持ち・行動を応援する
子どもの「やってみよう」「知りたい」「なんだろう」は**学習に向かう力の基礎**になります。
- ◎小さな失敗を重ねながら考えることを見守る
子どもの**自ら考え、チャレンジする力**を信じ見守ることが大切です。
- ◎「いつも見守っている・分かっているよ」ビームを届ける
目を合わず、にっこりほほえむ等、できることで大丈夫です。
- ◎していいこと、してはいけないことを、理由もいっしょに話していく
理由が分かれば納得し、判断できる力もついていきます。
「何度もゆっくり丁寧に」がポイントです。
- ◎子どもの目を見て話を聴く
短い時間でも大丈夫。目を見て話を聴くことで、満足感を得て、心が安定します。

大切な自分
自尊心



愛される自分
信頼感

その3 「主体性」をのばす関わりをしましょう!

主体性とは、自分で考え、判断し、行動する力のことです。主体性をのばすことで、将来、様々なことに挑戦したり、困難を乗り越えたりする力につながります。

関わり方のコツ

- ①子どもの考えを聴く
- ②一緒に考え、最後は子どもに決めさせる
- ③結果を急がず、じっくり待つ

体と心の健康で安心感が生まれます。
この**安心感に支えられて**、入学後もおさんは自分らしさを発揮しながら生活を送ることができます。

接続期

0歳…

5歳 6歳

小学1年生初期

…18歳

遊びを通して学ぶ時期

教科書などで学ぶ時期

感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする
(知識・技能の基礎)

何を知っているか、何ができるか
(知識・技能)

【幼児教育において育みたい資質・能力】

【育成を目指す資質・能力】

考えたり、試したり、工夫したり、表現したりすること
(思考力・判断力・表現力の基礎)

知っていること、できることをどう使うか
(思考力・判断力・表現力)

気持ちや、やる気の高まり、よりよい生活をしていこうとすること
(学習に向かう力・人間性等)

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか
(学習に向かう力・人間性等)

興味・関心 おもしろそう! いろいろなやり方があるんだな

意欲 もっとやりたい! 明日もやろう!

挑戦 友達と一緒にやってみよう! 失敗しても大丈夫!

発見・気付き 深く掘ったら、砂が つめたくなったよ!

集中力 これが完成するまでがんばるぞ!

気持ちのコントロール ぼくはこうしたいけど、友達のやり方もいいかもしれない

試行錯誤 こうしたらどうなるかな?

工夫 別の道具も持てよう!

国語 + 生活

興味・関心 これは園でも見たことあるぞ! もっと調べてみよう!

意欲 もっと知りたい! 先生、教えて!

気持ちのコントロール 難しいけど、最後までがんばって仕上げよう!

挑戦 みんなで決めた目標に向かって、初めての音読劇をやってみよう! 歌も入れてやるよ!

集中力 自分の力でじっくり考えてみよう!

発見・気付き あさがおの花が3つも咲いたよ! すこいな!

試行錯誤 いろいろなやり方で試してみよう!

工夫 本物らしく作ることができるかな?

国語 + 音楽

算数 + 生活

「遊び」は「学習」

砂遊びや積み木遊び、ごっこ遊びやボール遊びなど、子どもたちが興味や関心をもって遊ぶ中で、いろいろな力を身につけていきます。

スタートカリキュラム

小学校では、園生活とのつながりを意識した学習の進め方を取り入れています。
例えば、
・45分の授業を15分ずつに区切った学習
・国語や音楽など、2つの教科を合わせた学習 など